

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	高岡市きずな子ども発達支援センター（センター事業）
------	---------------------------

公表日 令和7年 2月 28日

利用児童数 34名 回収数 21件

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	2	2	1	・園庭だけでなく、中庭やプレイルームで活動をする日もあるようで子どもが遊びに飽きないよう工夫を凝らしてくださっていると思います。 ・他の保育園や幼稚園に通ったことがないから分からない。	・活動に合わせて保育室やプレイルーム、園庭を利用しています。また、お子様の発達段階や、育てたい力を踏まえ、療育開始前に遊具、玩具等の環境構成や安全面の留意点などを話し合い、職員間で共有を図っています。 ・指導室については、国で定められた面積要件を満たしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	5	0	1	・たまに公園など行っているようですが、園児に対して先生は足りているのか少し心配です。 ・通園時の様子はあまり見る事ができませんが、先生方同士人手が必要な時も声掛けされているので連携が素晴らしいと感じています。 ・各クラス4人体制ですが、そのなかでも担当制にしてくださっていることで子どもの様子をじっくりと見ることが出来ていると思います。 ・毎日元気に動きまわる子どもをしっかりと見てくださっていて有難く思っています。	・戸外活動は事前の下見や同行職員での打ち合わせを行った上で実施しています。当日は担任以外の保育士も同行し、歩行時や公共施設利用時の安全配慮をクラス担任と共に実施し、お子様の安全に留意しています。 ・国で定められた配置基準（子ども4名に1名の保育士）を満たしています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	1	0	0	・不要なものはすぐ片付け、目が届かない所へやるなど徹底されていると思います。	・教材棚を利用し、遊具や玩具を整理すると共に、パーテーションや椅子、テーブルの配置を工夫し、遊びの場と生活の場をわけて、お子様にとって分かりやすい生活空間になるよう努めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	2	0	1	・建物自体が古いが、清掃や工夫がされているので、子どもにとってよい環境だと思います。また、目の離せない子どもが多いので広すぎなくて良いと思います。 ・いつ行っても、すぐく丁寧に掃除してくださっていて、それを見るだけで気持ちよくなります。ありがとうございます。 ・冬は寒いと感じた。特に足元。 ・トイレの便座 肌にあたる部分の冷たさに敏感に反応してしまうことがあり嫌がる事があります。	・冬季は暖房で室温を適切に調整しています。保育室は必要に応じて床暖房を使用し、快適に過ごせるようにしています。 ・子ども用の便座は、衛生管理の観点から便座カバーやシートは使用しておりません。
適切な支援の	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	0	1	1	・いつも先生方の助言にハッとさせられます。息子との関わりで私自身かなりストレスが減りました。 ・特に、個人で受けている作業療法訓練や言語訓練はとても為になっていると思います。 ・子どもの特性を理解して支援しているならアザや怪我等が減ると思う。予測できない行動はあるかもしれませんが、支援が必要な子どもが通い療育を受けているので共有すべき所は密に連携をとって頂きたい。 ・子どもの様子に合わせて、できそうなことを考えてくださっているおかげで、少しずつ成長を実感します。	・療育中の怪我につきましては、ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。怪我等が起きた際は、発生状況を検証し、原因分析を行うと共に、活動時の職員配置や、遊具設定のあり方は適切であったか見直しを行い、再発防止に努めています。育成科長を含めた職員全体に状況と改善策を共有して実践しています。 ・保育士の専門性については、毎月施設内で職員研修を行って研鑽を積んでいます。また、外部研修にも参加することでお子様の療育に反映できるよう努めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	0	0	2		・きずな子ども発達支援センターの事業所支援プログラムにつきましては、ホームページで公表しておりますので、そちらをご覧ください。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	1	0	1	・継続して支援する内容が多く、ステップアップしていているのかわかりにくい。時間がない中で内容を読みサインするだけになっている気がする。 ・支援計画がとても分かりやすく、細かく目標を分けられていて、子どもの様子に合わせて考えられているなど感じます。ありがとうございます。	・今年度から、個別支援計画の様式が変更となり、児童発達支援ガイドラインに示されている5領域に沿った本人支援、移行支援、家族支援、地域連携についての支援目標と支援内容を設定しています。限られた時間で多くの説明があり、分かりづらく感じられたのであれば申し訳ありませんでした。お子様の姿や、保護者の皆様のニーズをもとに支援方針を考え、計画を作成しております。今後も保護者の方に目標設定の意図や根拠についてわかりやすく説明させていただきたいと思いますが、疑問に感じられた点があれば、遠慮なくお聞きください。

提 供	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	2	0	1	・訓練の先生方と通園部の先生方で、コミュニケーションの仕草など(決まり文句、ツールなど)を共有していただけるとありがたいです。それぞれの考え方があるかと思いますが、そろっていたほうが子どもも混乱しないでしょうし、親もそれに沿って家で取り組むことができます。	・お子様に関わる他職種の職員で療育会議を実施し、お子様の支援の方針や状況を確認、共有して療育にあたっておりますが、ご家庭においても関わりの中で疑問や困りごとを感じられた場合は遠慮なく担当保育士までお知らせください。医師、訓練士など専門職とも連携し、対応してまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1	0	1		・療育内容や支援方法は、支援計画に沿った内容で行っています。療育開始前には、担当者間で事前打ち合わせを行い、支援内容やお子様への配慮事項の確認、共有を図っています。療育実施後にはお子様への関わりを振り返り、改善点を検討し、翌日の療育に反映するよう努めています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	1	0	2	・息子に園の様子を聞くと、毎回違う内容の感想が返ってくるので様々な活動をさせてもらっているんだろうなと感じています。 ・PTやSTの先生方とのプログラムもあり楽しみながらできることをふやしているんだなあと思いました。	・お子様の発達段階に合わせ、必要な経験を積み重ねながらステップアップできるよう職員で活動内容や行事内容を協議して実施しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	19	1	1	0	・交流保育に参加させて頂いています。 ・今年度は交流保育を希望しませんでした。（親の仕事の都合による）	・今年度は、年間を通して希望された方を対象に年長児3回、年中児2回、年少児1回、交流保育を実施しました。地域との交流を図り、センターとは異なる経験ができるよう、親子で参加していただきました。次年度も多くの親子の皆さんに参加していただきたいと思います。
保 護 者 へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	0	1	1		・運営規定や利用者負担については、契約時に保護者の皆様にお伝えしています。今後わかりやすく丁寧な説明に心掛け、利用者及び保護者の方にご理解頂けるよう努めていきます。分からないことがあれば遠慮なくご質問ください。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	0		・児童発達支援計画は6カ月毎に支援目標を見直し、お子様の実態に合わせた計画を作成しています。児童発達管理責任者が支援計画書を開示しながら内容を説明し、ご家族の皆様とお子様の支援の方針を共有しながら支援を実施していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	0	0	0		・希望者を対象にグループペアレントトレーニングを年3クール実施して、お子様への望ましい関わり方について学びの機会を設けております。また、年中児保護者を対象に2月下旬に就学講演会を実施して、今後の就学に向けた動きや、学びの場について理解を図る機会としております。このほか、親子学習や行事を通して、ご家族がお子様に関わせた関わり方を実践し、家庭での関わりに生かしていただく機会としています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18	3	0	0	・毎日連絡帳に様子を書いていただいたり、お電話でも先生とお話する機会があり安心してお任せしております。 ・とても親身になって対応をしてくださっています。 ・先生によってばらつきがある。 ・zoom参観日や食事参観日など、普段の様子が見られる機会があつてとてもありがたいです。成長を嬉しく感じました。 ・連絡ノートや電話等で気になる状況など伝え合えるので、その都度対応についてこちらでも考えることができ、大変助かっています。	・今後もお子様の様子について、行事や毎日の連絡ノート、電話懇談などを通して情報交換を行い、保護者の皆様と共通理解を図ってまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	1	0	0	・少し自分が落ち着こんでいるときや困っているときに、懇談を設けてくださりいろいろと話を聞いてくださいます。	・年長児は個別懇談を年2回、年中、年少児は年3回行い、子育ての悩みやお子様の様子について話し合う機会を設けています。必要があればそれ以外にも随時懇談や電話にて対応を行っています。今後心配な事やご不明な点があれば、お気軽にご相談ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	2	0	0		・お子様一人一人に寄り添い、安心してセンターに通園していただけるよう、努めていきます。また、保護者の皆様からの相談や申し入れには迅速に対応し、担任に関わらず、所長、育成科長、訓練士など多職種で連携を図って支援していきます。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20	1	0	0	・親子ふれあい学級では、兄妹にも名前を呼んでくださったり、たくさん配慮していただきありがとうございました。 ・10月6日のふれあい学習は参加して良かったです。子どもたちは沢山の友達とゲームをしたり遊んだりお弁当を食べたことが、とても楽しかったと言っていました。私たち親は、普段子ども達が迷惑掛けないか周りに気を遣うことが多いですが、発達の凸凹に対して理解のある方々ばかりだったので過ごしやすかったです。 ・保護者会の活動が大変だと思います。これは保護者会場で述べるべきことかもしれませんが、先生方からひと言いただけるとありがたいです。やはり、役員を受ける方は、前年度にならってやらなければという意識が強くなってしまうと思います。減らせる面は減らせるように、声かけていただけるとうれしいです。	・きょうだい児、ご家族の交流の機会を、今後も継続して企画してまいります。 ・日頃より保護者会活動を通して当センターの療育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。保護者会につきましては、保護者の皆様が運営されている会ではございますが、円滑に運営ができるよう、連携を図っていきたいと思います。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	0	1	・相談ごとにはすぐ対応していただいてると思います。	・保護者の皆様からのご相談や申し入れにつきましては、担当者のほか、所長や育成科長を交え、職員間で検討しております。今後もしもご相談やご意見がありましたら、遠慮なく職員にお申し出ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	3	0	1	・ペーパーレス化をすることは良いことだと思いますが、メールの受信に気づかない親御さんもおられると思うのでペーパーレス化するなら配信日を事前に伝えるなどしたほうが、回答率は高まると思います。 ・通園部と訓練の先生方と連絡をとる機会は少ないのでしょうか？通園の先生にお聞きしたことで、訓練の先生に聞いてみてくださいと返答があったことがあります。予定や様子の共有をどの程度しておられるのか、少し疑問に思うことがありました。内部の体勢がいまいち分かっておらず、すみません。	・ペーパーレス化へのご理解をいただき、ありがとうございます。メール配信がある場合はバスに張り紙をして皆様に周知しています。また、月末配信のお便りは次回配信日をお便りの末尾に記載させていただいております。 ・お子様の様子については、保護者の皆様のご了承をいただいた上で、訓練士と共有を図っておりますが、欠席連絡や訓練日程の調整など、指導に関することは、連絡の行き違いがないよう、保護者の方から各部門の担当者までご連絡いただくことをお願いしております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	17	0	0	4	・月別のお知らせに、次の月の行事をわかる範囲で載せてあるのは凄く助かります。（早めに休みの申請ができるため）	・月末にクラス便りを発行し、通園部門の行事や必要なお知らせについて、保護者の皆様に周知しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	1	0	1	・センターのお迎え時に玄関ホールで担当の保育士さんと話をする際、他の保護者の耳に自分の子どもの様子を聞かれてしまうことがあるので、たわいも無い会話なら良いですが、そうでない話のときは、なるべく周りに人がいないところで教えてもらえるかと嬉しいです。	・お子様に関する話の中で配慮が不足していた点は、申し訳ありませんでした。個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律に基づき管理を行っていますが、ご相談やお子様に関する話につきましては、今後、場所を変えて個別に対応させていただきます。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	0	0		・てんかん発作対応や事故発生対応シミュレーション、不審者対応を想定した避難訓練を実施しています。訓練を実施してみての問題点はその都度協議し、必要に応じて各種マニュアルの修正や実施方法の改善を図っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	0	0	1		・火災、地震、水害等、非常災害を想定した避難訓練を月1回実施しています。訓練を実施しての課題や問題点については職員間で協議して改善策を考え、その後の非常時対応に反映させています。また、昨今の災害の現状と照らし合わせながら、訓練の想定や内容を吟味し、実際の災害に対応できるように訓練内容で実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	1	0	0	・通園バスではシートベルトが着いていないようですが、じっとしていられない子どもが多い中、危険ではないのでしょうか？大人の目があるから大丈夫とは言い難いと思います。道路交通法の面からも予算を付けてもらうなど、検討すべき事項だと思います。	・現在通園バスのシートベルトは、幼児自らベルトの着脱が難しいため、緊急時の脱出が困難であること、幼児の体格は年齢によってさまざまであり、一定の座席ベルトの設定が困難であること、同乗者の着脱補助作業が発生することの3点を理由に国土交通省では装備が義務付けられておりません。当センターの子どもたちにおいても上記の理由で万が一の際に危険リスクが高まることが考えらるため、現時点ではシートベルトを使用しておりません。今後も国の方針を踏まえながら安全なバス運行を継続していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	0	0	1	・毎回忙しいのにお電話いただいて申し訳ないくらいです。でも帰ってきてすぐ対応できるので助かっています。 ・その日のうちに直接お電話でお話を伺うことができるので、ありがたく思っています。	・お子様たちを安全にお預かりできるよう努めてまいります。万が一不測の事態があった場合は、速やかに保護者の皆様に状況をお知らせし、迅速かつ適切に対応してまいります。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	2	・前の園では登園拒否だったのに、きずなは毎日楽しそうに通っています。合った環境に身を置く事の大切さを学びました。 ・敏感に反応したりする子なので、フラッシュバックなどあったりしますが、先生方に毎日会えるのを楽しみにしている様子がみられ、安心できる場所なんだなと思えます。	・お子様が安心してセンターに通えるよう職員間で連携を密に図り、一人ひとりのお子様に寄り添った関わりができるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	1	0	1	・楽しく通っています。最近は朝、バスの運転手さんに挨拶することが楽しいようです。 ・明日、どこに行くかを聞いてきて、通所することを伝えると、やったーと言って、楽しみにしています。 ・土日になると、あと何日でお友達に会える？ と、いつも楽しく通わせていただいています。	・お子様が安心して通園できるよう、興味のある遊びや活動内容、またお子様一人一人への関わり方について職員間で連携を図り、日々の療育の充実に努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	1	1	0	・入園してから出来ることが本当に増え、先生方にはとても感謝しています。 ・手のかかる子ども達で、長らく外来保育でお世話になっておりました。保育中、子どもがどうしてもいかわからない時に先生が支援してくれる所で過ごしたら何か変わるかな？と思い入園しました。最近では、自発的な言動が増え、自立できることが多くなってきたと感じています。 ・先生方、センターの方々には本当に感謝しております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。 ・先生が、みんな優しくて、相談にも、のっていただき満足してます。 ・子どもの支援だけでなく保護者の私たちの悩みなどを色々聞いてくださりアドバイスをいただき日々の子育てに活かしたり本当に感謝しています。 ・園での様子を写真にしていただけののはとてもありがたいのですが、突然お金を請求されて驚きました。お金を請求するのであれば、事前に必要かどうかの希望をとったり、写真を選ばせてもらったりなどさせていただけると嬉しいです。 ・難しいこととは重々承知ですが、お金が絡むことなので、(大した額では無いですが、)しっかりしたほうがいいかなと思います。	・お子様に寄り添い、センターに安心して通園できるよう努めていきます。又、保護者の相談や申し入れに迅速に対応し、職員間で連携を図り、療育の質の向上に努めてまいります。 ・写真の販売については、販売方法や内容についての説明が不足しており申し訳ありませんでした。今後は事前に案内文等で十分な説明を行い、保護者の皆様に周知を行った上で写真販売をすすめてまいります。